

全国消防救助技術大会
水上の部 出場報告

第10・11分団
統括分団長インタビュー

TORIDDE

此石

五城目消防広報誌

Vol.10

【特集】

- ・ 応急手当教育プロジェクト
- ・ 令和4年度

3 消防本部救急救命技術訓練会



応急手当教育プロジェクト

9月8日、五城目第一中学校にて、「**応急手当教育プロジェクト**」を開催しました。

昨年度から取り組んでいるこのプロジェクトでは、町内の小中学生が、出血や骨折などの怪我に対しての**応急手当**や心臓が止まってしまった人への**心肺蘇生法**、さらに救急車を呼ぶための**119番通報の仕方**などを学びました。「**命の大切さ**」について考えるきっかけを作り、応急手当の重要性を根付かせ、**救命率とバイスタンダー（居合わせた人）による心肺蘇生法実施率の向上**につなげることを目標としています。



令和4年度3消防本部

救急救命技術訓練会

10月11日、五城目町消防本部にて、「**令和4年度3消防本部救急救命技術訓練会**」が開催され、当本部から4名の救急隊員が参加しました。

訓練会では、新たに**救急救命士**の資格を取得した職員が救急現場において**迅速・的確に救命処置を実施できる能力を向上**することを目的として行われました。訓練後には、実際に**医師からの助言**をいただき、訓練会に参加した全員がより**深い知識**を身に付けることが出来ました。

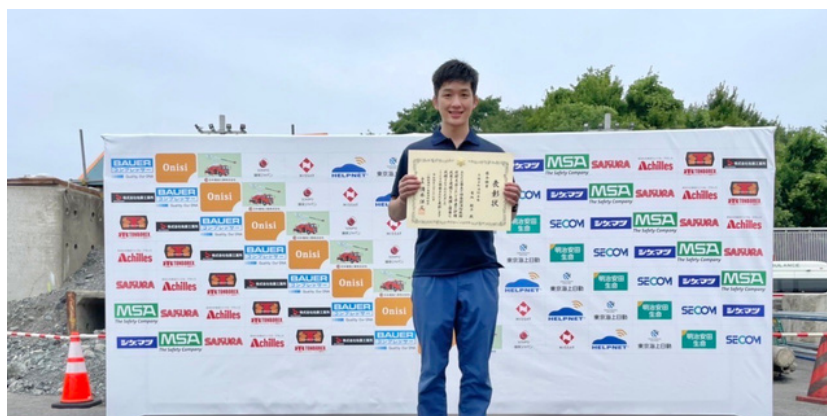


第50回全国消防救助技術大会 水上の部 菊地隊員が入賞!

8月26日、東京都立川市にて、**第50回全国消防救助技術大会**が開催され、当本部からは水上の部（複合検索）に菊地隊員が出場しました。

全国大会に出場するのは初めてでしたが、全国の舞台でも臆することなくベストを尽くし、**入賞**を果たすことができました。

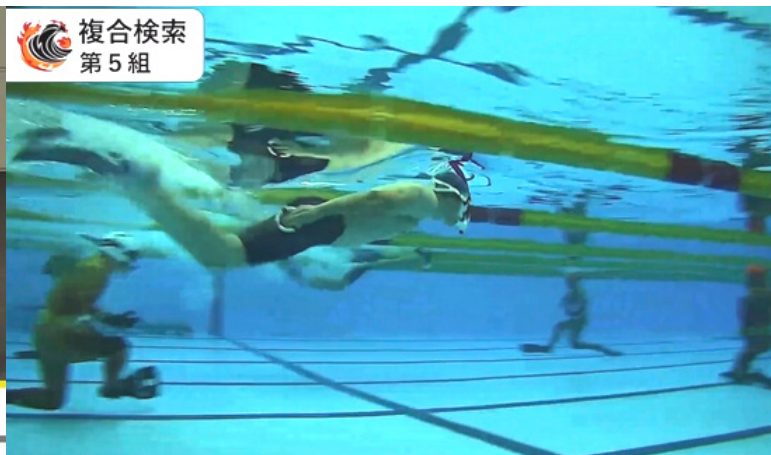
今大会での経験を自信に変えて、**水難救助現場**では助けを待つ要救助者のもとへ**1秒でも早く駆け付ける**ことができるよう、今後も訓練に励んで参ります。



複合検索
第5組



複合検索
第5組



【1コース】五城目町消防本部

たくさんの応援、ありがとうございました!

五城目町消防団の活動

GOJOME FIRE CORPS VOLUNTEER FIREFIGHTERS

分団長インタビュー



管轄する内川地区は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自主防災の意識が強く、その要として消防団がある。8月の豪雨災害では、澤田石分団長の自宅をはじめ消防消舎も被災したが、団員と地域の皆で一致団結して活動した。

消防団に入団してから、地域の交流が生まれ、何かあった時にはお互いに助け合い、自分自身も成長させてもらったという澤田石分団長。自分たちが消防団活動をできるのは、陰ながらサポートしてくれる妻たちの存在があるからだと感謝の言葉を添えてインタビューを締め括った。

五城目町消防団

第10・11分団 統括分団長

澤田石 幸男

～ 消防団員募集中 ～

五城目町消防団は皆さんの「地域を守る力」を必要としています。

自分が住む町の安全・安心を守る消防団で、誇りを持って活動してみませんか？

～編集後記～

「三の酉（とり）まである年は火事が多い」と言われており、火の用心に努める風習があります。今年は、11月4日一の酉、11月16日二の酉、11月28日三の酉となっています。この言い伝えには諸説あり、一説によると、三の酉頃は寒さが増し火を使う機会が増えるので注意を呼びかけるためだと言われております。さて、今年は暖冬なのか？ 厳冬なのか？ 気になるところですが、海面水温で予想されていて、高いと「エルニーニョ現象」（暖冬）、低いと「ラニーニャ現象」（厳冬）と呼ばれます。昨年、一昨年に続き、今年もラニーニャの確率が60%と予測されていますので、早めの冬支度をおすすめします。

「砦」 第10号 編集・発行/五城目町消防本部 消防広報誌編集委員会

〒018-1856 秋田県南秋田郡五城目町富津内下山内字奈良崎90-1 TEL 018-852-2028 FAX 018-852-4367

HP <https://www.town.gojome.akita.jp/shobo/>

令和4年11月1日 発行

